

FC CE 

NS-2200R 仕様書

カメラ・モニター内蔵 SD カード 2Ch 記録装置



本機器をお使いの前に

ご使用前にこのマニュアルを必ずお読みください。

SD カードは 512MB から最大 16GB をサポートします。推奨メーカーはサンディスクまたはトランセンド。

電源は必ず付属の AC/DC アダプターをご使用してください。(入力 DC5V、出力 DC12V150mA) アダプターは正しく接続してください。

外付カメラを使うときは、本体の電源を消してからプラグを差し込んでください。

この製品は防水仕様ではありません。高温多湿の場所でも使用は控えてください。

暖房機器のそばや、直射日光にあたる場所では使用しないでください。電気回路に支障をきたします。

本体を密封された場所で使用すると、放熱効果が損なわれ故障の原因となります。

高電圧の発生する機器の近くでは入力しないでください。(モーター、自動ドア、エアコンなど)

本体はご自分で分解したり、修理したり、部品交換などをしないでください。

バッテリーとアクセサリは指定のものを必ずご使用ください。指定外製品の使用は部品を損傷させるばかりでなく、爆発などの危険があり、人体を損傷させることがあります。この場合保証期間中であっても保証はできません。

録画データはバックアップをとってください。失ったデータには責任は持ちません。

この仕様書は予告なしで変更することがあります。

撮影して保存したビデオファイルを見る場合は、クイックタイムプレイヤーまたはメディアプレイヤーをお勧めします。

PC上のウィンドウズメディアプレイヤーで再生するとき、「K-codec」をダウンロードしてください。(ダウンロード・サイト<http://www.mediafire.com/file/mngjzz1gwng/klcodec480s.zip>)

必ずお読みください

『NS-2200R』は、監視防犯をはじめさまざまな映像を録画することを目的とした装置ですが、全ての映像を録画することを保障したものではありません。状況によっては映像を自動的に録画できないこともあります。弊社および販売店では映像が録画されなかった時の責任は一切負いません。本製品は事故が起きた時の検証の補助として使用することもできますが、法的証拠として効力を保障するものではありません。

本製品で録画した映像は、場合によって被撮影者のプライバシー権利を侵害することがあります。映像を活用する際はご注意ください。撮影した映像に関するプライバシートラブルなどに関しまして弊社は一切の責任を負いません。

SDカードについて

1. SDカードを本機に再投入する場合には、PC上で「FAT32」にてフォーマットしてからご使用ください。

2. 海賊版SDカードなどをお使いになると機能しないものもあります。推奨メーカーのものをご使用ください。推奨メーカー SANDISK
3. 録画中はSDカードを取り外さないでください。SDカードを取り出すときはCLRⓘボタンを2秒以上押し続けて録画を中止してから取り出してください。録画中に取り出すと最後の録画ファイルは破壊され、SDカードの破損にもつながります。また、録画中に電源を切ると最後の録画ファイルが破壊します。録画中止してから電源を切ることをお勧めします。
4. SDカードの挿入・取り出しは本書の説明書に従って慎重に行ってください。無理やり挿入したり引き抜いて本体が破損した場合は、保証期間中であっても有償修理となります。

安全上の注意

本製品は国際的な安全基準を満たしています。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次に説明します。

1. 正規の電源を使用してください。指定された電圧を越えるもの(DC5V)を供給する電源にこの製品を接続すると製品に損傷を与えます。
2. 『NS-32SDR』に金属などの異物を差し込むと感電する場合があります。
3. 濡れたままでまたは埃をかぶった状態で使用しないでください。製品は清潔で、乾燥している場所でお使いください。
4. 本製品は防水仕様ではありません。万一水がかかった場合は、すぐにコンセントを抜いて販売店にご連絡ください。
5. 本製品の外部のケースを清掃するには、軽く湿らされた布を使用してください。溶剤は厳禁です。
6. 製品が作動しない場合は故障も考えられます。異常な音やにおいのする場合は直ちにコンセントからプラグを抜いて販売店にご連絡してください。
7. ご自分で本製品を分解しないでください。故障の原因となります。
8. 製品は精密機械なので、強く落下したり、ぶついたりして破損しないよう注意深く扱ってください。
9. 万一、通常の使い方でも故障した場合は、直ちに使用を中止し、修理または交換のため販売店にご連絡ください。
10. 製品にはあらかじめリチウム電池を装填しています。電源を切った後、タイム表示が正常に動作しない場合はバッテリーを交換してください。
警告:バッテリーを交換する前に製品のプラグを抜いてください。感電する恐れがあります。
古いバッテリーはルールに従って適切に処分してください。リチウム電池は火器やゴミ箱に廃棄すると爆発する恐れがあります。
注意:バッテリーは指定の正規のバッテリーをお使いください。正しくないタイプと取り替えた場合、爆発の危険があります
11. 内蔵のタイムジェネレーターの精度は電波時計のように正確ではありません。25 環境下で最高±12分以下/年の誤差が出ます。

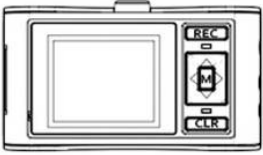

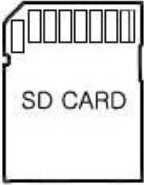


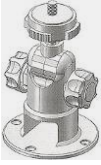

免責事項

- 本製品で録画した映像は、個人として利用するほかは、著作権法上権利者に無断で利用できませんのでご注意ください。
- 雷、津波、地震、その他自然災害、火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により故障および損傷が生じた場合、または弊社または弊社が許可した者以外が分解や改造した場合、または腐食や錆などによる外観の劣化の場合、原則として有償での修理とさせていただきます。
- 別売りのSDカードなど消耗品に关しましてのトラブルは、弊社は一切の責任を負いません。消耗品のお買い上げ販売店にご依頼ください。
- 本製品の保証は、本書記載の内容をお守り頂かなかった場合、適用対象になりません。
- **弊社では機器の故障、不具合、トラブルに対しての出張対応は行いません。修理、設定、などについてはセンドバック方式にて対応させていただきます。**

目次

1. 内容物	4p
2. 特徴	5p
3. 各部の名前と機能	5p
4. 設定の前に	6p
5. メニュー設定	7p
5 - 1. 時間設定	8p
5 - 2. 録画設定	8p
5 - 3. システム設定	10p
5 - 4. SD カード情報	11p
5 - 5. バージョン情報	12p
6. 録画	12p
7. 再生	13p
8. 写真撮影	15p
9. その他のアクセサリ	16p
10. SD カード	17p
11. 録画時間表	17p
12. 仕様	18p
製品保証	19P

1. 内容物

 [本体]	 [バッテリー]	 [2GB SD カード]	
 [アダプター]	 [映像ケーブル]	 [取り付けキット]	 [仕様書]

2. 特徴

手のひらサイズの SD カードレコーダーです。

内蔵のカラーCMOS カメラから直接録画されたビデオ画像を見ることができます。

外部のモニター・外付けカメラにもコネクター経由で接続できます。

超高感度マイクロホンを内蔵しています。

ボディに 1.8 インチの LCD を搭載。本体モニターでビデオ録画をチェックできます。

2 チャンネル記録 (別売の外付カメラと内部カメラ、15 フレーム/s、解像度 640 * × 240)

モーション検出機能。

解像度選択 6 種類 D1(704 × 480)、VGA(640 × 480)、Half D1(704 × 240)、Half VGA(640 × 240)、CIF(352 × 240)、QVGA(320 × 240)

SD カード 512MB ~ 16GB (推奨 SanDisk SD Card) に録画して保存します。

リチウムイオンバッテリー内蔵で、最大 3 ~ 4 時間の連続的記録。

自動上書き機能: 自動的に、最も古いファイルから、上書きします。

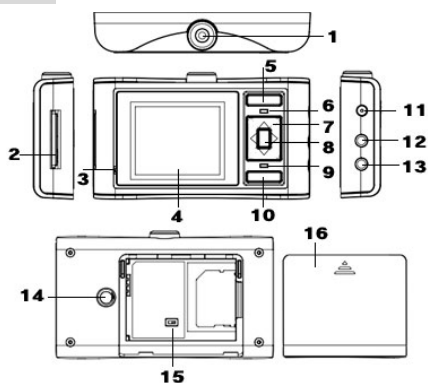
画面の観賞機能を逆にします(上/下・右/左)


外部モニターのディスプレイにビデオアウト機能

交換レンズで画角 115 ° まで撮れます。

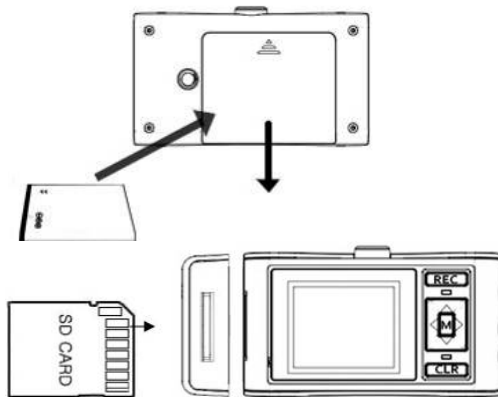
スナップ(写真)ショットも可能。

3. 各部の名前と機能



1.内蔵カメラ	内蔵カメラで画像を撮像します。 / 広角交換レンズを接続できます。
2.SD カードスロット	SDカード挿入口
3.マイクロホン	音声録音
4. 1.8" LCD モニター	録画イメージを画面表示
5.REC キー	録画スタート/ 写真撮影
6. Rec LED 表示	録画中:LED ランプは緑 画面セーブモード: LED ランプはオレンジ、表示が消えると赤に変わります。
7. 操作キー	▶ 右:プレー/ファイル削除/巻き戻し ◀ 左:早送り/ファイル保護 2秒間押す:左右が逆になります。 ▲ 上:音量を上げます 2秒間押す:上下が逆になります。 ▼ 下:音量を下げます
8.メニュー選択キー	[M] メニュー設定 選択ボタン/ス駐車場などのモーション検知モードへ変換
9. バッテリーLED	充電中:赤 / 充電完了: 緑
10. 電源/キャンセルキー	CLR  電源オン (2 秒) オフ(3 秒) / キャンセル
11. 電源入力	AC アダプター (DC 5V 2A)
12. イヤホン	イヤホン端子
13. 映像イン/アウト	外部モニターへ入力・出力、外部カメラを入力 (12V 150mA)
14. 金具設置	金具の取り付け
15. モード切替	車載モード(車の G センサー) / 通常モード(通常)
16. バッテリーカバー	バッテリーカバー

4. 設定の前に



バッテリーカバーを取り外してバッテリーを装着してください。

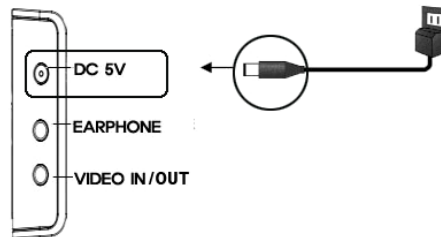
挿入方向に注意してください

電源がオフのとき、SDカードを挿入してください。

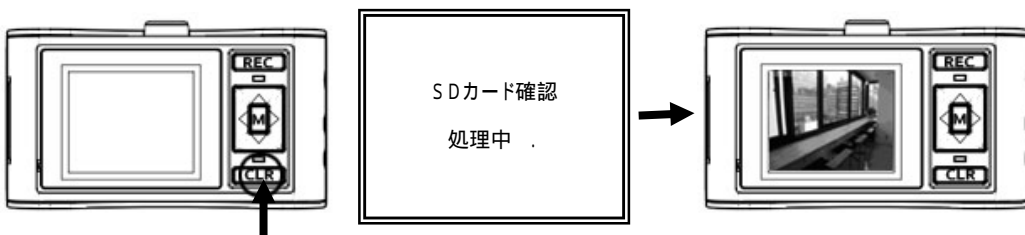
挿入方向に注意してください

ACアダプターを接続してください。接続すると充電をスタートし、LEDランプが付きます。(充電中:赤、充電完了:緑) 1時間の充電で3~4時間作動します。

外部カメラ(外部電力を使わないカメラ)を使用するときは、録画時間は1時間から1時間半くらいになります



電源ボタンを2秒間長押し(CLR $\text{\textcircled{P}}$)して、モニターをチェックしてください。



“CHECK SD CARD” の表示の後、画面に映像が映ります。

言語設定

言語を設定 初期値は英語です。

言語を選んで $\text{\textcircled{M}}$ を押す 選択<<English>>、<< >>(韓国語)、<<日本語>> $\text{\textcircled{M}}$ を押してセーブ(保存)

時間設定

最初に時間設定をします。SETUPメニュー $\text{\textcircled{M}}$ 1.時間設定

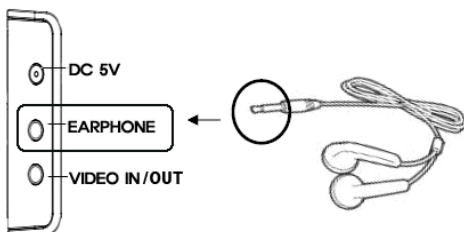
録画

「録画」を押すと録画を始めます。止めるときはクリア \odot

再生

スタンバイ状態で \blacktriangleright を押すと録画ファイルが出ます。[M] を押すと再生スタートし、CLR \odot でストップします。

イヤホン

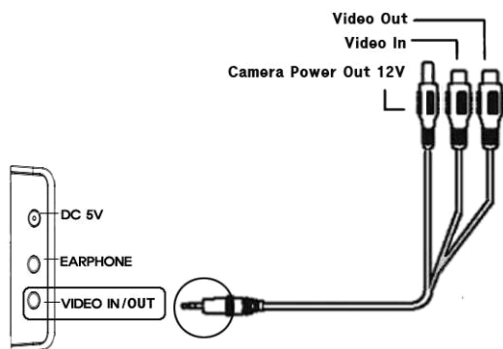


本体の側面のイヤホン端子にイヤホンを差し込んでください。

音量は \blacktriangleleft または \blacktriangleright で調整

イヤホンは動作中のみ有効です。

外部入力カメラ



左図にしたがって同梱のビデオケーブルを本体側面の VIDEO IN/OUT に差し込んでください。

ビデオケーブル

黒- 外部カメラ 12V 150mA

黄色- 映像入力

青- 映像出力

外部のカメラを使用するためには、<<外付けカメラ>>を設定します。(8 ページ 2 カメラ設定を参照します)

外部カメラを接続してください。BNC 端子か RCA 端子が必要です。

ビデオケーブルがプラグ/プラグオフのときは電源を消してください。

5. 設定

設定メニュー

1. 時間設定

2. 録画設定

3. システム設定

4. SDカード情報

5. バージョン情報

電源を入れた後、[M] を押すと設定メニューで左の5項目を表示します。

5 - 1 . 時間設定

時間設定		
月	/	日 / 年
(07/		03 / 2009)
時	:	分
(16r		: 06)

◀ / ▶ / ⏪ / ⏩ ボタンで移動して日時を設定してください。

設定が終わったら **[M]** を押してセーブ(保存)してください。

5 - 2 . 録画設定

録画設定
1. 時間表示
2. コーディック設定
3. 画質設定
4. 解像度設定
5. フレーム設定
6. 録画時間設定

録画設定
7. 音量ボリューム
8. 自動ボリューム
9. 音質設定
10. モーション録画
11. モーション感度
12. 上書き設定

1. 時間表示

録画された日時を刻印します。

選択<<設定>> (時間刻印) 、<<キャンセル>> (刻印せず) **[M]** を押してセーブ(保存)

2. コーディック設定

圧縮方法を選んでください。

選択<<MP4>> 、<<H.264>> **[M]** を押してセーブ(保存)

3. 画質設定

録画画質を選んでください

選択 標準(標準画質) / (高画質) / (低画質) **[M]** を押してセーブ(保存)

4. 解像度 設定

録画解像度を選んでください

選択<<320 × 240>> or <<640 × 480>> **[M]** を押してセーブ(保存)

外部のカメラが使用されているとき、解像度は異なります。

内蔵カメラと外部カメラの解像度の違い

	CIF (QVGA)	Half D1	D1 (VGA)
内蔵カメラ	320*240	640*240	640*480
外部カメラ	352*240	704*240	704*480

5. フレーム設定

フレームレートを選んでください

NTSC : 1・3・6・10・15・30 枚/秒, M を押してセーブ(保存)

6. 録画時間設定

録画時間を設定してください。

選択 1min(分)、5min(分)、10min(分) M を押してセーブ(保存) Gセンサーによる車載モードのときは1min(分)のみです。

7. 録音ボリューム

選択 1 (1m以内)、2 (5m以内)、3 (10m以内)、ミュート(消音) M を押してセーブ(保存)。室内では1または2をお勧めします。

8. 自動ボリューム (自動音量調整)

録音中、ノイズ音を除去して保護するモードに設定します。(音調を維持します)

選択<<設定>> (ALC)、<<キャンセル>> (No ALC) M を押してセーブ(保存)

静かな部屋では、音が増幅さるので、ノイズが出る場合があります。

9. 音質設定

音質を設定してください。

選択 <<低音質>> (低音質)、<<高音質>> (高音質) M を押してセーブ(保存)

10. モーション録画

画面に何らかの動きがあった場合、録画がスタートします。‘READY MODE’ は20秒間表示されません。

選択 <<設定>> (モーション録画) / <<キャンセル>> (通常録画) M を押してセーブ(保存)

モーション録画設定	セットアップの後に、REC を押します。モーション感知すれば緑のチェックが出て、録画を始めます。
ファイルの作成	ファイルは設定のファイルサイズとして作成されます。 最小1分毎に、ファイルは作成されます。
モーション録画の時のLED	録画時は濃い緑色: スタンバイ時は薄い緑

11. モーション感度

モーションの感度を設定します。

選択<<標準>>(普通の感度) / <<高感度>> (小さく迅速な動きの感度) / <<低感度>>(大きくゆっくりの感度) M を押してセーブ(保存)

12. 上書き設定

<<設定>>SDカードの容量が一杯になると自動的に上書きします。古いファイルから消去します。

<<キャンセル>> SDカードの容量が一杯になるとそれ以上記録されません。!

5 - 3 . システム設定

システム設定	システム設定
1. モード設定	7. スクリーンセーバー
2. カメラ設定	8. 言語設定
3. 映像調整	9. ブザー設定
4. モニタ選択	10. 設定初期化
5. 映像フォーマット	11. F/Wアップデート
6. 設定方法	

1. モード設定

カムコーダ(ビデオ)かカメラ(写真)のモードを設定します。

<<カムコーダー>>: ビデオ画像の録画

<<カメラ>>: スナップショット(外部カメラではできません)

<<MP3 プレーヤー>>: MP3 ファイルで作動します。他の機能を一緒に使用できません

2. カメラ設定

選択<<内部>> (内蔵カメラ)、<<外付>> (外部カメラ) M を押してセーブ(保存)

<<外付>> (外部カメラ)を使用する場合は、同梱のビデオケーブルを使用してください。

外部カメラを接続するときは電源を必ず切ってからにしてください。

3. 映像調整

画面の明るさを調整してください。

選択 **明るさ**、**コントラスト** または を押して明るさを調整してください。

M を押してセーブ(保存)

明るさレベルは 0~100 です。初期化されると、値は基準値(工場出荷値)に戻ります。内蔵カメラ/外部カメラの両方を調整できます。

4. 録画チャンネル

外付けカメラおよび内蔵カメラ、2つのチャンネル記録が可能です。<<1CH>> / <<2CH>>を選んで

M で保存してください。

解像度	640 × 240
フレーム	NTSC 15 フレーム
カメラ設定	内蔵、外付けそれぞれで録画されたファイルを保存します。逆の機能も可能です。
ファイル作成	ファイルの名前の終りで「CA」を加えてください。例)「090810_101001CA.mp4」

5. モニター選択

ビデオ出力の設定。

選択 <<LCD>> (内蔵モニター)、<<TV>> (外部モニター) M を押してセーブ(保存)

外部

モニターを選択するとLCDには画像が出ません。(メニューのみ表示)

6. 映像フォーマット

外部カメラの場合<<NTSC>> か<<PAL>>を選択してください。日本では<<NTSC>>です。

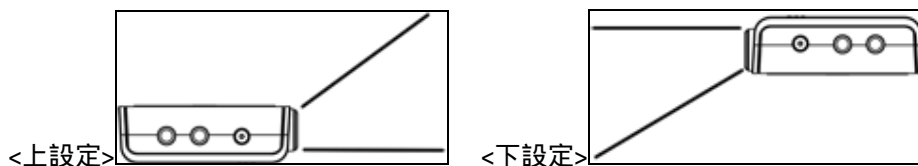
7. 設定方法

取り込んだ画像の位置の転換が自動でセットされます。

設定する場合、それぞれの内蔵・外付けのカメラを逆イメージに設定できます。

選択<<上設定>> (平坦に表示) 、<<下設定>> (本体にさかさまに表示)

(画像イメージ: 180 ° 逆転)



8. スクリーンセーバー

バッテリーの消費を防ぐため画面はセーブモードになります。

<<YES>> 最後のキー操作の後20秒後に画面は消えます。

録画中か電源オフかはLEDの点灯で確認できます。(赤:スタンバイ状態、緑:録画中 薄緑:モーション録画のスタンバイ)

<<NO>>画面表示は常時表示されます。

9. 言語設定

言語を設定

選択<<English>> 、<< >>(韓国語) 、<<日本語>> を押してセーブ(保存)

10. ブザー設定

キー操作のときの音を設定します。

選択<<確認>> (音発生) / <<キャンセル>> (消音) を押してセーブ(保存)

11. 設定初期化

本体のフォーマット

選択<<確認>> (フォーマットします) / <<キャンセル>> (フォーマットしません)

を押してセーブ(保存)

SD カードはフォーマットされません

5 - 4 . SDカードの情報

SD カードの情報を表示

1. 総容量

SDカードの総容量

2. 残余容量

Sカードの空き容量

3. 動画ファイル

録画された画像ファイル数

4. 写真ファイル

写真画像ファイル数

5. SD フォーマット

SDカードをフォーマットしますか

[M] を押した後、選択<<確認>> (フォーマットします) / <<キャンセル>> (フォーマットしません).

[M] を押してセーブ(保存)

フォーマットの前に、データのバックアップをとってください。フォーマットされるとSDカードに関するすべてのデータが削除されます。

5 - 5 . バージョン情報

システム情報を確認できます。

Version Info	H/W = ハードウェアシステム情報
H/W : WINYCAM-V700	S/W = ソフトウェア・システム情報
S/W : KRWIN09/03/24	Board Rev : ボード情報
Board Rev : 1.0	CAR-MODE : キャンセル : 通常モード
CAR-MODE : ON	設定: 車載モード

6 . 録画

ビデオ画像を記録します。

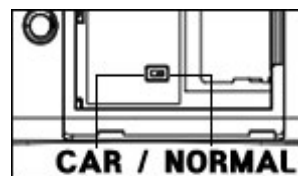
メニュー[M]ボタン 3システム設定 モード設定 キャムコーダー選択

'REC'ボタンを押すと録画をスタートします。CLR⊕を押すとストップします。

LED は録音の間、緑色を明滅させています。

車載モード / 標準モード

バッテリーを図のように取り外すと内部に切替スイッチがあります。



車載モード	電源	車のエンジンがかかると自動的に録画が始ります。エンジンを切ると録画が停止します
	録画	絶えず録画します。Gセンサーによる録画ファイルは1分ごとに作成されます。
	駐車 モニタリング (モーション録画)	[M]を2秒押すと3回ピーブが鳴る。モーション録画に切り替え。/2回鳴る。通常モード切り替え。
通常モード	電源	スタート/ストップは手動で録画
	録画	“REC”を押して録画 “CLR”を押してストップ

*G センサーはカーモードのみ作動します。

<G-センサ>のビデオ画像

G-センサによる日付、時間およびXYZ座標値の記録は左側に示されます。「衝撃!」は右側に示されます。車に衝撃があるとき、本機は衝撃と事故記録を感じます。記録されたファイルは赤く示されます。G-センサによって記録されたファイルは上書きされません。それは保護されます。



本機が車のアダプターに接続されると、バッテリーの寿命が切れるまで24時間録画されます。本機が3-4日間以上継続接続されても、バッテリーは放電されていますので電源は切っておいてください。

7. 再生

本体での再生

スタンバイ状態で ▶ を押すと録画ファイルが出ます。

⏏ または ⏏ を押して見たいファイルを選択してください。

動画は“カムコダー”モードでのみ、写真は“カメラ”モードでのみ再生できます。

[M] を押すと再生スタートし、CLR ⏏ でストップします。

再生中



<PC 録画画像のサンプル>

<再生>

⏏	ボリュームを上げます	▶	(長押し) 5秒間早送り
⏏	ボリュームを下げます	[M]	ポーズ
◀	(長押し)5秒間巻き戻し	CLR ⏏	停止

パソコン上での再生

SDカードをパソコンに接続すると録画画像が見られます。

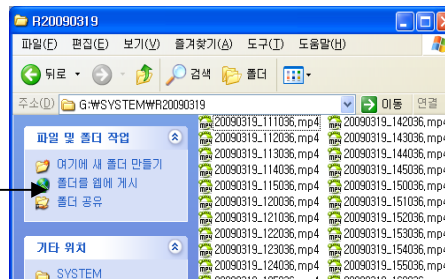
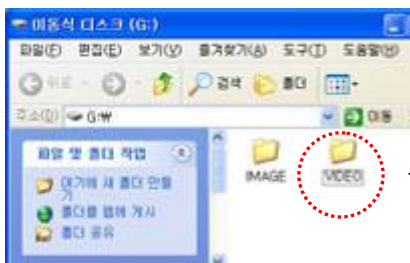
注意: 録画再生をみるために、正規のマルチメディアソフトをダウンロードする必要があります。

本体からSDカードを取り出してください。

パソコンのカードリーダーに差し込んでください。(カードリーダーはSDHC対応のものを使用してください)

パソコンのシステムからファイルを開いてください。

見たい画像のファイルを開いてください。



<ビデオ画像を選択>

外部モニターでの再生

同梱されている AV ケーブルを外部のモニターに接続してください。

9 ページで“5 表示モード”を参照してください。そして、<<TV>> (外部モニター)を選択してください。(青いケーブルは外部のモニターのためのものです)

反転機能

設置された位置によって映像を反転させ見やすいようにできます。

映像は ◀ or または ▶ を2秒間押すと、右/左/上/下に反転します。この反転機能は、撮像するとき位置決め便利です。画面上の表示 HV (右/ 左/ 上 / 下), H-(右/ 左), -V(上 / 下) で反転を表します。

参照 3. 機能と部品の名称 7. 操作キー

ファイル保護

G-センサによって録画されたビデオや保護を設定したビデオは削除できません。

ファイルリストから ◀ を押してファイルを選択してください。<<はい>> を選びます。保護されたファイルは赤で示されます。最大70ファイルを保護できます。しかし、故意にファイルをフォーマットするか、または削除するなら、ファイルを保護できません。70ファイルを超えると、最も古いファイルは上書きされます。

ファイル削除

▶ を押してファイルリストを出します。削除するファイルを選んでもう一度 ▶ を押します。削除の中の <<確認>>. を選んで [M] を押します。

<<キャンセル>> または CLR⏏ で削除を取り消します。

注意: 削除されたファイルは元に戻せません

日時の表示

“年” “月” “日” “時間” “分” “秒”

例) 090415_104420C1 2009 年. 4 月, 15 日 10 時 44 分 22 秒 am

C1 は内部カメラ、C2 は外付けカメラ

8. 写真画像

設定 : メニュー [M] ボタン 3. システム設定 1. モード選択 -> <<カメラ>>

カメライメージが右側に現れたらカメラモードが確認されました。

撮影	録画ボタン	解像度	640 × 480
圧縮	JPG	画質	コントラスト, 色, 輝度
外部カメラ	不可	反転	不可

写真のチェック

本機で写真をチェック

スタンバイモードで ▶ を押してください。リストが見られます。

単にカムコーダーモードでビデオを再生できます。カメラモードだけで写真をチェックできません。

パソコンで写真画像を見る

「ビデオを見ると同じくSDをセット

パソコンのSDカードから“IMAGE” ファイルを開く

写真画像を開いてください



<写真画像を選択>

MP3 プレーヤー

本機は MP3 プレーヤーとして音楽ファイルを使うことができます。

メニュー **M** ボタン 3 システム設定 1 モード選択 <<MP3 プレーヤー>>

SD カードを本機に挿入してください。「音楽」ファイルはディスプレイに表示されます。音楽ファイルをこのフォルダーに入力して再生してください。

MP3 のキー操作

ファイルリスト	◀	クリア	再生	▶▶	音楽再生の前/後
	▶	再生に切り替え		⏮ ⏭	音量コントロール
	⏮ ⏭	リストを選択		M	一時停止
	M	ファイル再生選択		CLR ⏻	メニューリスト

9. その他のアクセサリー

ブラケット(オプション)

付属のブラケットは、組み立て・分解ともに本機の後ろ側に簡単にマウントできます。壁や車の上の適所に設置することができます。

ブラケットはマニュアルを見て組み立てます。

交換レンズ

本体のレンズのソケットを外して交換レンズを回して入れてください。を取り付けたソケットとねじ変換カメラを取り外してください。

変換レンズは画角が 115° に広がります。視野角を広げることによって、映像が鮮明に写らないこともあります。



<レンズなし / レンズあり>



外付けカメラ(オプション)

もし外付けカメラの入力が 12V である場合、カメラへの電力供給は必要ありませんが、12V 以外であればカメラアダプターが必要です。

4 を参照、4 ページで設定 外付けカメラ

5 を参照 3.システムセット 「カメラ設定」

外付けカメラはパッケージに含まれていません。ご自分で用意してください。

弊社は外付けカメラには責任を負いません。

外付けカメラのアダプターは指定された電圧のものを使用してください。間違えるとカメラや本体を壊すことになります。

10. SDカード

推奨SDカード サンディスク (512MB ~ 16GB)

しかし、すべてのサンディスクのSDカードを保証するものではありません。

SDカードを挿入するときまたは取り外すときは電源を必ず切ってください。

カードにショックを与えたり、水に濡らしたりしないでください。

SDカードをフォーマットするとすべての録画画像は削除されます。

SDカードフォーマット中は絶対に本体からSDカードを取り出したり、電源を落としたりしないでください。製品故障の原因となります。

11. 録画時間表

画質	フレーム	録画時間 (時間)	画質	フレーム	録画時間 (時間)
		2GB			2GB
高い (QVGA)	30F	4	高い (VGA)	30F	2
	15F	7		15F	5
	1F	42		1F	35
普通 (QVGA)	30F	7	普通 (VGA)	30F	5
	15F	13		15F	9
	1F	50		1F	45
低い (QVGA)	30F	13	低い (VGA)	30F	9
	15F	21		15F	16
	1F	55		1F	53

録画時間はあくまで目安です。

使用するSDカードによっても多少の違いが出ます。

12. 仕様

LCD	1.8 インチ TFT			
レンズ	2.4mm(F 2.8) ピンホール			
画角	通常 60° / 交換レンズ:115°, 対角:150°			
内蔵カメラ	12V 150mA			
イメージセンサー	1/6inch CMOS . 30,000 画素			
G-センサー	G-センサー内蔵(車載モード専用)			
最低照度	3Lux			
圧縮方法	MPEG4, H.264			
録画イン/アウトの端子	NTSC/PAL 共用 (1.0 Vpp, ステレオ端子) 1CH 端子 (AV コードのみ使用)			
音声イン/アウトの端子	内蔵高感度マイクロホン、1Chステレオ端子			
録画チャンネル	2チャンネルの録画(内蔵/外付けカメラ)640×240、15 フレーム			
モニター解像度	160×128			
解像度		CIF (QVGA)	Half D1	D1 (VGA)
	内蔵カメラ	320*240	640*240	640*480
	外付けカメラ	352*240 (NTSC)	704*240 (NTSC)	704*480(NTSC)
フレーム数	NTSC 1/3/6/10/15/30 枚/秒,			
画質	3 レベル 高い/普通/低い			
録音	4 レベル 1(1m)/2(5m)/3(10m)/消音			
音質	2 レベル 高い / 低い AAC (44.1Khz, 16bit, 32Kpbs/8Khz, 16bit, 32Kbps)			
モーション感度	3 レベル 高い/普通/低い			
録画メディア	SD カード(512MB~16GB)			
O/S	RTOS			
電源	DC5V(AC アダプター), 出力:外付けカメラ 12V 150mA 3.7V 1100mAh(リチウムイオン電池)			
サイズ・重量	92.5(W)×54(H)×18(D)mm / 重さ 82g			
使用温度	+0 ~+60			
内容物	電池, AC アダプター, SD カード(2GB), AV コード, マウントキット			

製品保証書

保証書は、お買い求めの際、販売店で所定事項を記入いたしますので、記入および記載事項をご確認のうえ、大切に保管してください。なお、保証書は再発行いたしませんので、ご注意ください。

保証期間は、お買い求めの日から1年間です。

万一故障が発生した場合は、保証期間中に、正常な使用状況で故障が発生した場合には、保証の記載内容に基づいて、無料で修理いたします。

弊社では、機器の故障、トラブルに対する出張修理は行っていません。修理トラブルについては送付バック方式にて対応させていただきます。

お買い求めの販売店、または最寄りの弊社修理相談窓口にご相談ください。

保証期間経過後の修理については、修理することにより性能が維持できる場合には、お客様のご希望により、有料で修理いたします。

お買い上げ日		年 月 日
保障期間	お買い上げより1年間	
お客様	ご住所	
	ご氏名	
お買い上げ店	住所	
	店名	



販売元;株式会社 NSK

〒461-0004 名古屋市東区葵 1-16-28
TEL052-935-6833 FAX052-935-6835